

病床機能再編支援金の申請について（市原圏域）

1. 病床機能再編支援金の概要

地域医療構想の実現のため、療養病床又は一般病床を有する医療機関が、病床数の適正化に必要な病床数（回復期を除く）の削減を行う場合、地域医療構想調整会議の議論の内容等を踏まえ、削減病床に応じた給付金を支給する事業。

2. 医療機関名

医療法人社団琢心会 辰巳病院

3. 病床削減時期

令和3年2月20日頃

4. 病床機能

（単位：床）

	平成30年度 病床機能報告	令和元年度 病床機能報告	病床削減前 稼働病床数	病床削減数	病床削減後 許可病床数
高度急性期	0	0	0	0	0
急性期	60	60	31	2	29
回復期	0	0	22	0	22
慢性期	30	30	30	0	30
休棟等	0	0	0	0	0
合計	90	90	83	2	81

5. 病床削減理由

当院が位置する市原圏域は千葉圏域との流入出が多く、H30～35年千葉県保健医療計画によると、両圏域とも令和7年には急性期病床が過剰となる見込みとなっている。

また、総人口は既に減少に転じており、75歳以上人口も令和12年をピークに減少が見込まれ、将来的に当圏域における急性期病床の需要はさらに下がると思われる。こうした市原圏域の実情を踏まえ、急性期病床を削減することとした。

6. 交付予定額

2,736千円

（対象3区分（高度急性期・急性期・慢性期）の病床稼働率50.8%、一日平均実働病床数30床）